事務事業評価票

	田	号 技番号 事務事業名 おおおお ロコンピューク 記事事業						部名		課名 教育総務課		所属長名
L	<i>t</i> (1)	中学校教育用コンピュータ設置事業							效育委員会			小西明美
基本	総合	総基本政策 03 <u>こころ豊な人が育ち、いきいきと活躍できるま</u>					教育·文化	化・スポーン	<mark>ツ)</mark> 財会記	† <mark>01 —</mark>	般会計	
本事	計	合							対象款	10 教		
項	画	施	策 01 基礎	基本教育(教育の充実と質の高い学習の展開				科項目	03 中		
									П	-	校管理費	
	L	新規	✓ 継続 単年	度 事業	開始年月	度 平成12	年度 完	了予定年	度	未定 年	度 <mark> 」</mark>	圣常
			事業の対象(誰	に対して・何	[に対し	て)		事業の	目的(ど	いう状態	にしたい	のか)
	西朋	脇市立の	中学校に在籍する	5生徒								それらを適切に
							活用する	る能力を育	育むとともに 充実させる	こ、情報活	動能力や	国際性を養うた
								批判目で	心夫ことも	•		
					= 314 주 그		0 + 4 -	n T C11 -	X-14.			
	44	生の桂む	数女理技の数件			7容(目的達成)		り手段・ブ	5法)			
L		定の情報	教育環境の整備	た 美を凶るに	Ø)、PCO	り史新寺の整備を	を打つ。					
事												
事												
事務事業	神	動·単狐		 補助金有り	☑市単	<u></u>						
の	_	,		根拠法令).H						
概		義務実		.		新学習指導要领	 否					
要			務実施事業	根拠条例		机子百拍导安文	只					
	L	任意実										
	L		乗せ有り 又は の場	100000000000	等							
	正	規職員	が関与すべき法的			<u> </u>	5り (該	当業務)
				法令名·根	拠条文							
	宇 i	施形態	☑直営 全	部委託 🗌	一部委託	i 補助·負担	金	その他()
		ルピハン。			mut.							`
			委託の場合	□入札		意契約(契約先:)
			委託の場合	□人札		意契約(契約先:)
)
		%	参託の場合 総合計画・行					優先	:度	□ A	□В	
	展開				施策	シート	度	優先 平成25		□ A 平成26		
	展開		総合計画·行	動計画	施策	シート	度					□ C 以降
	展開		総合計画·行	動計画	施策	シート	度					
	展開		総合計画·行	動計画	施策	シート	度					
	展開		総合計画·行	動計画	施策	シート	度					
	展開		総合計画·行	動計画	施策	シート	度					
	展開		総合計画·行	動計画	施策	シート	度					
		見方針(総合計画・行 F度別事業内 容)	動計画 平成23年	施策度(参考	シート) 平成24年			年度		年度	以降
			総合計画·行	動計画 平成23年	施策	シート) 平成24年	度					
		見方針(総合計画・行 F度別事業内 容)	動計画 平成23年	施策度(参考	シート) 平成24年	千円	平成25	年度	平成26	年度	以降
		第方針(名	総合計画·行 東度別事業内容)	動計画 平成23年	施策度(参考	シート) 平成24年	千円	平成25	年度	平成26	年度	以降
		第方針(名	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性	動計画 平成23年	施策度(参考	シート) 平成24年	千円	平成25	年度	平成26	年度	以降
		開方針(全 業費 現状と 拡充	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性 おり継続	動計画 平成23年	施策度(参考	シート) 平成24年	千円	平成25	年度	平成26	年度	以降
		業費 現状と 改善・	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性 おり継続	動計画 平成23年	施策度(参考	シート) 平成24年	千円	平成25	年度	平成26	年度	以降
		東京針(名 業費 現状ど 放充 改善・ 縮小・	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性 おり継続 見直し 廃止	動計画 平成23年	施策 度(参考	シート) 平成24年	f円 今	平成25	年度	平成26	千円	以降
		業費 現状と 改善・	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性 おり継続 見直し 廃止	動計画 平成23年	施策 度(参考	シート) 平成24年	f円 今	平成25	年度	平成26	千円	以降
		業費 現状を 改善・ 強加・・ 進捗	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性 おり継続 見直し 廃止	動計画 平成23年	施策 度(参考	シート) 平成24年	f円 今	平成25	年度	平成26	千円	以降
		業費 現状で な	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性 おり継続 見直し 廃止 状況 おり(以上)進行	動計画 平成23年	施策 度(参考	シート) 平成24年	f円 今	平成25	年度	平成26	千円	以降
		業費 現状を 強力 と	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性 おり継続 見直し 廃止 状況 おり(以上)進行 りも遅延	動計画 平成23年	施策 度(参考	シート) 平成24年	f円 今	平成25	年度	平成26	千円	以降
		業費 現状で な	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性 おり継続 見直し 廃止 状況 おり(以上)進行 りも遅延	動計画 平成23年	施策 度(参考	シート) 平成24年	f円 今	平成25	年度	平成26	千円	以降
総	事	業費 現 な な な な な な な な な な な ま ま ま ま ま ま ま ま	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性 おり継続 見直し 廃止 状況 おり(以上)進行 りも遅延	動計画 平成23年	施策 度(参考	シート) 平成24年	f円 今	平成25	年度	本的内容	千円	以降
総	事	業費 現状を 強力 と	総合計画・行 東度別事業内容) 千円 今後の方向性 おり継続 見直し 廃止 状況 おり(以上)進行 りも遅延	動計画 平成23年	施策 度(参考	シート) 平成24年	f円 今	平成25	年度	本的内容 指載	千円	等

		事業費(予算額または見込額 (A')		単位	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
	事			(A'))	10,763	10,165	10,100	10,100	10,100
	-	JN 3-2 (' 	0	0	0	0	
		特定財源							0	
		一般財源		十円	10,763	10,165	10,100	10,100	10,100	
事	事	業費(決算額)	(A)		10,763				
務			特定財源	· ,		0				
事										
事業デ			一般財源			10,763				
li }	-	般職	員所要人員	(B)	人	0.02				
lί			牛費[平均給与×(I	B)] (C)	千円	156				
_				, - , ,	1 1 2					
タ			時職員所要人員	(D)		0.00				
	嘱註	託·臨時	寺人件費[平均賃金×(D)] (E)	千円	0				
	総	コスト	·[(A)+(C)+(E)]	(F)	千円	10,919				
			<u>((</u>	(G)	千円	0				
	모	四日!	只几分。	/	•	U				
	党	益者!	負担率[(G)/(F)]	(H)	%	0.0%				
活		名称	コンピュータ室の利	利用状	目標値	20回	20回	20回	20回	20回
活動指標		台孙	況		実績値	20回				
蛇			<u>名</u> 各学校の月平均和	il Ellin	畄価					
押		説明		n m m	単価	100.000/				
信	Ш		数		達成度	100.00%				
		名称			目標値					
(目標		H.10,			実績値					
標		≐꿈 ㅁㅁ			単価					
		説明			達成度					
<u>_+;</u>	H				目標値					
成果指標		名称								
果					実績値					
指		説明			単価					
標		마사다								
_		A-1L			目標値					
(目標		名称			実績値					
煙										
។ភ		説明			単価					
$\overline{}$					達成度					
										15: 平成23年度
		評価	事業の優先度(緊急性)	4 事業の必		2 実施		
		ポイ	事業の優先度(主体の妥当性	
			直接のサービス	の相手	方	3	担の適切さ	5 市民	主体の妥当性 ニーズの把握	<u>4</u> 5
	1	ポイ		の相手 判 <mark>し情報</mark>	方	3	担の適切さ	5 市民	主体の妥当性 ニーズの把握	<u>4</u> 5
	1	ポイ ント	直接のサービス 評価結果	の相手	方	3	担の適切さ	5 市民	主体の妥当性	<u>4</u> 5
1 %	欠丨	ポイント 総	直接のサービス 評価結果 □ 拡充	の相手 判 <mark>し情報</mark>	方	3	担の適切さ	5 市民	主体の妥当性 ニーズの把握	<u>4</u> 5
1 %	欠丨	ポイント 総	直接のサービス 評価結果 □ 拡充	の相手 判 <mark>情報</mark> 断 理	方	3	担の適切さ	5 市民	主体の妥当性 ニーズの把握	<u>4</u> 5
2 言	欠 平	ポン総合	直接のサービス 評価結果 □ 拡充 ☑ 継続実施	の相手 判 <mark>情報</mark> 断理 由	方 _{股手段} 情報》	3 受益者負の利便性と有害性 の利便性と有害性 舌用能力を身に付	担の適切さ Eについて理解させ けさせるため、IC	5 市民 せ、情報モラル教育 T環境の整備を行	主体の妥当性 ニーズの把握	<u>4</u> 5
2 言	欠丨	ポント総合評	直接のサービス 評価結果 拡充 ✓ 継続実施 〇 改善・見直し	の相手 判 <mark>情報</mark> 断理由	方 _{股手段} 情報》	3 受益者負の利便性と有害性 の利便性と有害性 舌用能力を身に付	担の適切さ	5 市民 せ、情報モラル教育 T環境の整備を行	主体の妥当性 ニーズの把握	<u>4</u> 5
2 言	欠 平	ポン総合	直接のサービス 評価結果 拡充 必継続実施 改善・見直し 抜本的見直し	の相手 判 <mark>情報</mark> 断理 由	方 _{股手段} 情報》	3 受益者負の利便性と有害性 の利便性と有害性 舌用能力を身に付	担の適切さ Eについて理解させ けさせるため、IC	5 市民 せ、情報モラル教育 T環境の整備を行	主体の妥当性 ニーズの把握	<u>4</u> 5
2 言	欠 平	ポント総合評	直接のサービス 評価結果 拡充 ✓ 継続実施 〇 改善・見直し	の相手 判断理由 改善 改善	方 _{股手段} 情報》	3 受益者負の利便性と有害性 の利便性と有害性 舌用能力を身に付	担の適切さ Eについて理解させ けさせるため、IC	5 市民 せ、情報モラル教育 T環境の整備を行	主体の妥当性 ニーズの把握	<u>4</u> 5
2 言	欠 平	ポント総合評	直接のサービス 評価結果 拡充 必継続実施 改善・見直し 抜本的見直し	の相手 判 ^{情報} 助理 由 改 教育	方 _{股手段} 情報》	3 受益者負の利便性と有害性 の利便性と有害性 舌用能力を身に付	担の適切さ Eについて理解させ けさせるため、IC	5 市民 せ、情報モラル教育 T環境の整備を行	主体の妥当性 ニーズの把握	<u>4</u> 5
2 言	欠 平	ポン総合評価評価	直接のサービス 評価結果 拡充 必継続実施 改善・見直し 抜本的見直し 休止・廃止	の相 判断理由 改善策	方服手段情報》	3 受益者負の利便性と有害性 の利便性と有害性 舌用能力を身に付 な、電子黒板などの	担の適切さ まについて理解させ けさせるため、IC DICT環境整備に多	5 市民 t、情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。	を主体の妥当性 ニーズの把握 う。	<u>4</u> <u>5</u> 判断力を養うとと
2 言	欠 平	ポン総合評価評価	直接のサービス 評価結果 が充 必継続実施 改善・見直し 放本的見直し 休止・廃止 事業の優先度(の相 1 1 1 1 1 1 1 1 1	方 服手段 情報 育用PC	3 受益者負の利便性と有害性活用能力を身に付いている。 電子黒板などの 4 事業の必	担の適切さ まについて理解させ けさせるため、IC DICT環境整備に多	5 市民 は、情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しいまう。	4 5 判断力を養うとと
2 言	欠 平	ポン総合評価評価	直接のサービス 評価結果 拡充 必継続実施 改善・見直し 抜本的見直し 休止・廃止 事業の優先度(質)	の相 判断理由 改善策 急性 の相手	方 服手段 情報 第用PC	3 受益者負の利便性と有害性 活用能力を身に付 は電子黒板などの 4 事業の必 3 受益者負	担の適切さ ECONT理解され けさせるため、ICO DICT環境整備に多 S要性 1担の適切さ	5 市民 た、情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。 2 実施 5 市民	主体の妥当性 ニーズの把握 う。 主体の妥当性	4 5 判断力を養うとと
お言作	欠平面	ポン総合評価評価	直接のサービス 評価結果 が充 必継続実施 改善・見直し 放本的見直し 休止・廃止 事業の優先度(の相 も 改善策	方 服手段 情報 う 所PC し の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性活用能力を身に付金を表現している。 電子黒板などの 4 事業の必 3 受益者負 レ教育において正	担の適切さ について理解された。にいて環境整備に多りにて環境整備に多りを関している。	5 市民 大情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。 2 実施 方 市民	主体の妥当性 ニーズの把握 う。 主体の妥当性 ニーズの把握	4 リ断力を養うとと リ断力を養うとと 4 ようにICT環境を
2 言作	文 平 五 2	ポン 総合評価 評ポン	直接のサービス 評価結果 拡充 改善・見直し 放本的見直し 休止・廃止 事業の優先度(野面接のサービス 評価結果	の 判断理由 改善策 窓の 判断 急相 整 急相 整 無 を き を を を を を を を を を を を を を を を を を	方 展手段 情報) 方 モラ ラこ	3 受益者質の利便性と有害性活用能力を身に付金を表現している。 電子黒板などの 4 事業の必 3 受益者負 レ教育において正とは必要であると	担の適切さ はについて理解されたけさせるため、ICT環境整備に多りにT環境整備に多ります。 は関係である。 は関係である。 は、対象では、関係では、関係では、対象では、IETの適切さい。 は、対象では、関係では、関係では、関係では、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETのものでは、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの意かのでは、IETの	5 市民 大情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。 2 実施 大情報活用能力を 後にどういう使わ	主体の妥当性 ニーズの把握 う。 主体の妥当性	4 リ断力を養うとと リ断力を養うとと 4 ようにICT環境を
》 「「一」 「一」 「一」	文 平	ポン 総合評価 評ポン	直接のサービス 評価結果 拡充 必継続実施 改善・見直し 抜本的見直し 休止・廃止 事業の優先度(質)	の 判断理由 改善策 急相 整 を を を を を を を を を を を を を	方 展手段 情報) 方 モラ ラこ	3 受益者質の利便性と有害性活用能力を身に付金を表現している。 電子黒板などの 4 事業の必 3 受益者負 レ教育において正とは必要であると	担の適切さ について理解された。にいて環境整備に多りにて環境整備に多りを関している。	5 市民 大情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。 2 実施 大情報活用能力を 後にどういう使わ	主体の妥当性 ニーズの把握 う。 主体の妥当性 ニーズの把握	4 リ断力を養うとと リ断力を養うとと 4 ようにICT環境を
》 「「一」 「一」 「一」	文 文 平 五 2 文	ポン 総合評価 評ポン 総	直接のサービス 評価結果 拡充 継続実施 改善・見直し 抜本的見直し 休止・廃止 事業の優先度(直接のサービス 評価結果	の 判断理由 改善策 急相 整情 手情に 教 性手情 機報	方 展手段 情報) 方 モラ ラこ	3 受益者質の利便性と有害性活用能力を身に付金を表現している。 電子黒板などの 4 事業の必 3 受益者負 レ教育において正とは必要であると	担の適切さ はについて理解されたけさせるため、ICT環境整備に多りにT環境整備に多ります。 は関係である。 は関係である。 は、対象では、関係では、関係では、対象では、IETの適切さい。 は、対象では、関係では、関係では、関係では、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETのものでは、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの意かのでは、IETの	5 市民 大情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。 2 実施 大情報活用能力を 後にどういう使わ	主体の妥当性 ニーズの把握 う。 主体の妥当性 ニーズの把握	4 リ断力を養うとと リ断力を養うとと 4 ようにICT環境を
》 言作 : : : : : : : : : : : : : : : : : :	文 平	ポン 総合評価 評ポン 総合	直接のサービス 評価結果 拡充 改善・見直し 抜本的見直し 休止・廃止 事業の優先度(野面接のサービス) 評価結果 拡充 継続実施	の 判断理由 改善策 急相 整 を を を を を を を を を を を を を	方 展手段 情報) 方 モラ ラこ	3 受益者質の利便性と有害性活用能力を身に付金を表現している。 電子黒板などの 4 事業の必 3 受益者負 レ教育において正とは必要であると	担の適切さ はについて理解されたけさせるため、ICT環境整備に多りにT環境整備に多ります。 は関係である。 は関係である。 は、対象では、関係では、関係では、対象では、IETの適切さい。 は、対象では、関係では、関係では、関係では、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETのものでは、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの適切さい。 は、IETの意かのでは、IETの	5 市民 大情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。 2 実施 大情報活用能力を 後にどういう使わ	主体の妥当性 ニーズの把握 う。 主体の妥当性 ニーズの把握	4 リ断力を養うとと リ断力を養うとと 4 ようにICT環境を
》 言作 : : : : : : : : : : : : : : : : : :	文 文 平 五 2 文	ポン 総合評価 評ポン 総合評	直接のサービス 評価結果 拡充 改継続・見直し 放本・・見直し 大本・・廃止 事業の優先度(野面接のサービス 評価結果 拡充 継続実施 改善・見直し	の 判断理由 と も も も き も も き も も き も き も き も り き も り も り	方 原 情報 所 用 PC の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性活用能力を身に付金を表している。	担の適切さ について理解されたが、ICT ではませるため、ICT のICT環境整備に多いでは、 を要性 は担の適切さい判断力を養しまわれるが、導入るが、その達成度	5 市民 大情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。 2 実施 大情報活用能力を 後にどういう使わらが不明確である。	主体の妥当性ニーズの把握うにおいて正しいう。 主体の妥当性ニーズの把握これのの担握を対象につけさせるためである。	4 リ断力を養うとと リ断力を養うとと 4 よめにICT環境を 証されておらず、
》 言作 : : : : : : : : : : : : : : : : : :	文 平	ポン 総合評価 評ポン 総合	直接のサービス 評価結果 拡充 改善・見直し 抜本的見直し 休止・廃止 事業の優先度(野面接のサービス) 評価結果 拡充 継続実施	の 判断理由 改善策 急相 整情 学 会相 整情 学	方 長 情 明 所 用 ア で に よ に よ	3 受益者質の利便性と有害性活用能力を身に付金を表している。	担の適切さまについて理解されたけさせるため、ICT環境整備に多りにT環境整備に多りにT環境整備に多ります。 は担の適切さまります。 はい判断力を養ります。 はい判断力を養ります。 はいがあることなど、これであることなど、これであることなど、これではある。	5 市民 は、情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。 2 実施 市民 後にどういう使わら が不明確である。	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい う。 主体の妥当性 ニーズの把握 身につけさせるた れ方をしたのか検	4 リ断力を養うとと リ断力を養うとと 4 よめにICT環境を 証されておらず、
沙言 们	文 平	ポン 総合評価 評ポン 総合評	直接のサービス 評価結果 拡続	の 判断理由 改善策 急相 整情 学 会相 整情 学	方 野	3 受益者質の利便性と有害性活用能力を身に付金を表している。 3 要益者質の必要を表している。 2 事業の必要を表している。 5 であるである。 5 であるである。 5 であるである。 5 であるである。 5 であるられるが、	担の適切さまについて理解されたけさせるため、ICT環境整備に多りにT環境整備に多りにT環境整備に多ります。 は担の適切さまります。 はい判断力を養ります。 はい判断力を養ります。 はいがあることなど、これであることなど、これであることなど、これではある。	5 市民 大情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。 2 実施 下民 大情報活用能力を 後にどういう使わら が不明確である。 コンピュータの使用 検証できるよう学	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい う。 主体の妥当性 ニーズの把握 身につけさせるた れ方をしたのか検 対方法や教育内容 校教育課と連携を	4 リ断力を養うとと リ断力を養うとと 4 よめにICT環境を 証されておらず、
》 言作 : : : : : : : : : : : : : : : : : :	文 平	ポン 総合評価 評ポン 総合評	直接のサービス 評価結果 拡充 改継続・見直し 放本・・見直し 大本・・廃止 事業の優先度(野面接のサービス 評価結果 拡充 継続実施 改善・見直し	の 判断理由 改善策 急相 整情 の お も も も も も も も も も も も も も	方 野	3 受益者質の利便性と有害性活用能力を身に付金を表している。 3 要益者質の必要を表している。 2 事業の必要を表している。 5 であるである。 5 であるである。 5 であるである。 5 であるである。 5 であるられるが、	担の適切さ はについて理解されたけさせるため、ICT環境整備に多りにT環境整備に多りにT環境整備に多ります。 は、判断力を養しい判断力を養しまわれるが、導入をの達成度があることなど、「導入後の効果が	5 市民 大情報モラル教育 T環境の整備を行 Bめる。 2 実施 下民 大情報活用能力を 後にどういう使わら が不明確である。 コンピュータの使用 検証できるよう学	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい う。 主体の妥当性 ニーズの把握 身につけさせるた れ方をしたのか検 対方法や教育内容 校教育課と連携を	4 リ断力を養うとと リ断力を養うとと 4 よめにICT環境を 証されておらず、
》 言作 : : : : : : : : : : : : : : : : : :	文 平	ポン 総合評価 評ポン 総合評価	直接のサービス 評価結果 が充実施 改善・見直し 抜本・見直直し 体止・廃止 事業の優先度(直接のサービス 評価 が変にできる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はなる。 はな	の判断理由 改善策表の判断理由 改善策急相 整情 の見の見	方 長 情 開 ア の に 方 に 方 に 方 に 方 で に 方 で に 方 で に 方 で に た に た に た に た に た に た に た に た に た に た に に た に に た に に た に に た に に に た に に に に に に に に に に に に に	3 受益者質の利便性と有害性活用能力を身に付金を見に付金を見に付金を見に付金を見に付金を見います。	担の適切さ はについて理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さい判断力を養い思われるが、導入をの達成度があることなど、では、であることなど、である。	5 市民 大情報モラル教育 T環境の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 身につけさせるた れ方をしたのか検 対方法や教育内容 校教育課と連携を れたい。	### 4 5 5 1 5 1 5 1 1 1 1
》 言作 : : : : : : : : : : : : : : : : : :	文 平	ポン 総合評価 評ポン 総合評価	直接のサービス 評価結果 拡充 減続等・見直し 抜本中・廃止 事業の優先度(直接のサービス 評価結果 拡充 連続等・見直し 大水・廃止 地流充 連続等・見直し 大水・廃止 大水・廃止 大水・原止 大水・廃止 大水・廃止 大水・廃止 大水・廃止 大水・廃止	の 判断理由 改善策 急相 整情 の見 急性 手情候 の見 会性 手情機報 学指え 性手情備報 変形 というである。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	方 野 野 開 ア の の に 方 に 方 で の に 方 で の に 方 で に 方 で の に 方 に の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性	担の適切さ について理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さいが、導入をでであるが、その達成度があることなど、で導入後の効果がは報収集と導入効果がは要性	5 市民 大情報モラル教育 「環境の整備を行 の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 自主体のの形握を はたったのか検 を対象でするためのか検 は、こったのが検 は、こったのが検 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったので	### 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5
》 言作 : : : : : : : : : : : : : : : : : :	文 平	ポン 総合評価 評ポン 総合評価 評価	直接のサービス 評価結果 拡続	の 判断理由 改善策 急相 整情 の見 急性 手情候 の見 会性 手情機報 学指え 性手情備報 変形 というである。 は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	方 野 野 開 ア の の に 方 に 方 で の に 方 で の に 方 で に 方 で の に 方 に の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性	担の適切さ はについて理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さい判断力を養い思われるが、導入をの達成度があることなど、では、であることなど、である。	5 市民 大情報モラル教育 「環境の整備を行 の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 身につけさせるた れ方をしたのか検 対方法や教育内容 校教育課と連携を れたい。	### 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5
2 2 2 3 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6	欠平面	ポン 総合評価 評ポン 総合評価 評ポ	直接のサービス 評価結果 拡続	の 判断理由 改善策 急相 整情 の見 急相 手情に 教 性手情備報 学指え 性手	方 野 野 開 ア の の に 方 に 方 で の に 方 で の に 方 で に 方 で の に 方 に の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性	担の適切さ について理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さいが、導入をでであるが、その達成度があることなど、で導入後の効果がは報収集と導入効果がは要性	5 市民 大情報モラル教育 「環境の整備を行 の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 自主体のの形握を はたったのか検 を対象でするためのか検 は、こったのが検 は、こったのが検 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったので	### 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5
》	欠平面 2 欠平面 3	ポン 総合評価 評ポン 総合評価 評ポン	直接のサービス 評価を表現しては、 「一部では、 「「一部では、 「「一部では、 「「「のでは、 「「できます。」。 「「できます。」。 「「できます。」。 「「できます。」。 「「できます。」。 「「できまずる。」。 「「いいっては、 「「いっては、 「いっては、	の 判断理由 改善策 急相 整情 の見 急相 等情 の見 急相 を情 の見 急相 を情 の見 と相 を情 の見 と相 をする。 を。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 を。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 を。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 を。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をもる。 をもる。 をも。 をも。 をも。 をも。 をも。 をも。 をも。 をも	方 野 野 開 ア の の に 方 に 方 で の に 方 で の に 方 で に 方 で の に 方 に の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性	担の適切さ について理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さいが、導入をでであるが、その達成度があることなど、で導入後の効果がは報収集と導入効果がは要性	5 市民 大情報モラル教育 「環境の整備を行 の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 自主体のの形握を はたったのか検 を対象でするためのか検 は、こったのが検 は、こったのが検 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったので	### 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5
》 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	文平面 2 文平面 3 文	ポン 総合評価 評ポン 総合評価 評ポン	直接のサービス 評価結果 拡続	の 判断理由 改善策 急相 整情 の見 急相 手情に 教 性手情備報 学指え 性手	方 野 野 開 ア の の に 方 に 方 で の に 方 で の に 方 で に 方 で の に 方 に の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性	担の適切さ について理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さいが、導入をでであるが、その達成度があることなど、で導入後の効果がは報収集と導入効果がは要性	5 市民 大情報モラル教育 「環境の整備を行 の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 自主体のの形握を はたったのか検 を対象でするためのか検 は、こったのが検 は、こったのが検 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったので	### 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5
》 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	文平面 2 文平面 3 文	ポン 総合評価 評ポン 総合評価 評ポン 総	直接のサービス 評価を	の 判断理由 改善策 急相 整情 の見 急相 手情に 教 性手情備報 学指え 性手	方 野 野 開 ア の の に 方 に 方 で の に 方 で の に 方 で に 方 で の に 方 に の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性	担の適切さ について理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さいが、導入をでであるが、その達成度があることなど、で導入後の効果がは報収集と導入効果がは要性	5 市民 大情報モラル教育 「環境の整備を行 の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 自主体のの形握を はたったのか検 を対象でするためのか検 は、こったのが検 は、こったのが検 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったので	### 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5
》 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	文平面 2 文平面 3 文平	ポン 総合評価 評ポン 総合評価 評ポン 総合	直接の一点	の 判断理由 改善策 急相 整情 の見 急相 等情 の見 急相 を情 の見 急相 を情 の見 と相 を情 の見 と相 をする。 を。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 を。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 を。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 を。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をもる。 をもる。 をも。 をも。 をも。 をも。 をも。 をも。 をも。 をも	方 野 野 開 ア の の に 方 に 方 で の に 方 で の に 方 で に 方 で の に 方 に の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性	担の適切さ について理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さいが、導入をでであるが、その達成度があることなど、で導入後の効果がは報収集と導入効果がは要性	5 市民 大情報モラル教育 「環境の整備を行 の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 自主体のの形握を はたったのか検 を対象でするためのか検 は、こったのが検 は、こったのが検 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったので	### 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5
》 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	文平面 2 文平面 3 文	ポン 総合評価 評ポン 総合評価 評ポン 総合評	直接のサービス 評価を	の 判断理由 改善策 繋の 判断理由 改善策 繋の 判断理由 1 1 1 1 1 1 1 1 1	方 野 野 開 ア の の に 方 に 方 で の に 方 で の に 方 で に 方 で の に 方 に の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性	担の適切さ について理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さいが、導入をでであるが、その達成度があることなど、で導入後の効果がは報収集と導入効果がは要性	5 市民 大情報モラル教育 「環境の整備を行 の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 自主体のの形握を はたったのか検 を対象でするためのか検 は、こったのが検 は、こったのが検 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったので	### 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5
》 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	文平面 2 文平面 3 文平	ポン 総合評価 評ポン 総合評価 評ポン 総合	直接の一点	の 判断理由 改善策 鰲の 判断理由 改善策 黎の 判断理由 改善 食相 整情 の見 急相 と相 を情に 教 性手情備報 学指え 性手	方 野 野 開 ア の の に 方 に 方 で の に 方 で の に 方 で に 方 で の に 方 に の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性	担の適切さ について理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さいが、導入をでであるが、その達成度があることなど、で導入後の効果がは報収集と導入効果がは要性	5 市民 大情報モラル教育 「環境の整備を行 の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 自主体のの形握を はたったのか検 を対象でするためのか検 は、こったのが検 は、こったのが検 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったので	### 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5
》 一 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	文平面 2 文平面 3 文平	ポン 総合評価 評ポン 総合評価 評ポン 総合評	直接の一切には、	の 判断理由 改善策 繋の 判断理由 改善策 繋の 判断理由 1 1 1 1 1 1 1 1 1	方 野 野 開 ア の の に 方 に 方 で の に 方 で の に 方 で に 方 で の に 方 に の の の の の の の の の の の の の	3 受益者質の利便性と有害性	担の適切さ について理解さればけさせるため、IC DICT環境整備に多りに対してでである。 は担の適切さいが、導入をでであるが、その達成度があることなど、で導入後の効果がは報収集と導入効果がは要性	5 市民 大情報モラル教育 「環境の整備を行 の整備を行 を を を を を を を を を を を を を	主体の妥当性 ニーズの把握 育において正しい。 主体の妥当性 ニーズの把握 自主体のの形握を はたったのか検 を対象でするためのか検 は、こったのが検 は、こったのが検 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったののである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったのである。 は、こったので	### 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5